

2003年3月期中間決算說明資料

2002.11.8

2003年3月期中間決算概要

損益計算書(対象期間:2002年4月1日～2002年9月30日)

(単位未満は切り捨て表示)

経常収益	4,450百万円	役員取引等収支	3,836百万円
経常費用	9,704百万円	資金運用収支	3百万円
経常利益	5,253百万円	その他業務収支	-
特別損失	26百万円	業務粗利益	3,833百万円
税引前当期利益	5,280百万円	経費等	9,121百万円
法人税・住民税・事業税	8百万円	業務純益	5,288百万円
当期利益	5,288百万円	臨時収益等	34百万円

開業時からの損益推移

(単位未満は切り捨て表示)

	01年上期	01年下期	02年上期
経常収益	304百万円	1,602百万円	4,450百万円
経常費用	6,000百万円	8,074百万円	9,704百万円
経常利益	5,695百万円	6,472百万円	5,253百万円
当期利益	5,695百万円	6,486百万円	5,288百万円

貸借対照表(2002年9月30日)

(百万円)

(単位未満は切り捨て表示)

現金 62,949 預け金 37,659 有価証券 22,599 仮払金等 9,760 ソフトウェア 9,548 動産不動産 803 貸倒引当金 42	預金(個人) 10,704	} 総負債 99,721	
	預金(法人) 46,237		
	譲渡性預金 40,000		
		その他負債 2,699 賞与引当金 81	} 株主資本 43,556
	資本金 61,000 欠損金 17,470 評価差額金 26		
	総資産 143,278		

自己資本比率(国内基準)

252.93%

(速報ベース)

ご参考

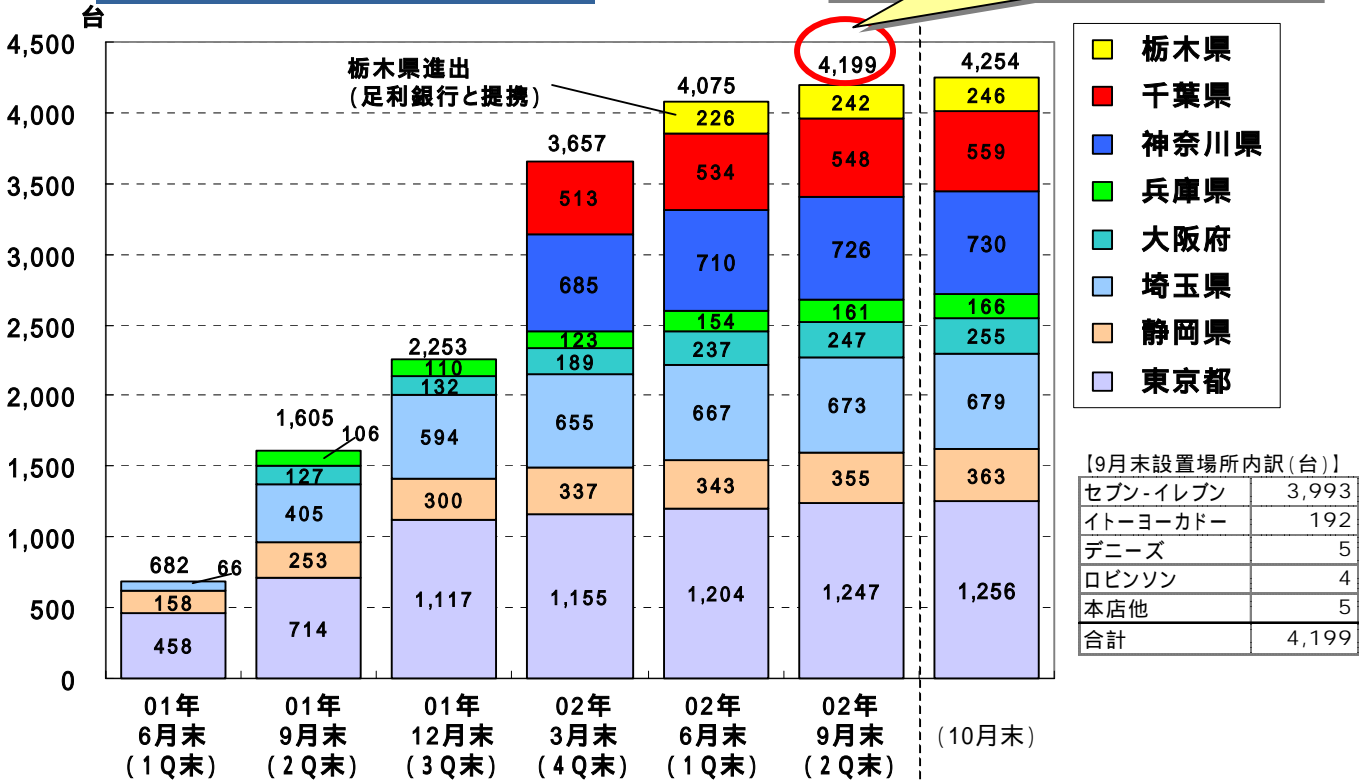
【総資産額推移】

	01年上期末	01年下期末	02年上期末
総資産額	59,135百万円	127,472百万円	143,278百万円

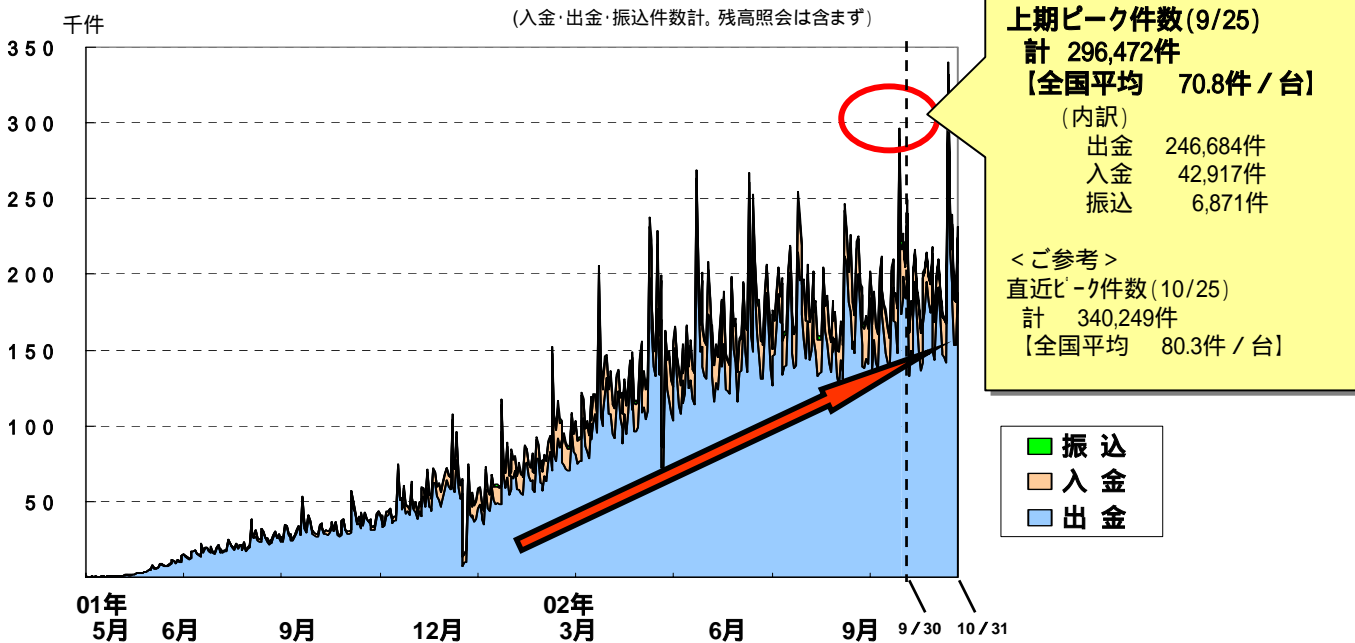
ATM事業の着実な伸び

5月に栃木県へ新規進出。
既存地域における設置密度も向上。

開業以来のATM設置台数推移



開業以来の1日あたりご利用件数推移



ATM提携の拡大

銀行2行、その他金融機関17社 計19社と新規提携。
 その他金融機関においては出金のみならず、入金ポイントとしての利便性を提供。

開業以来の提携金融機関一覧

< 9月末時点 提携会社総数 28社 >

	01年度 提携先	02年度上期 新規提携先		
	提携先名	提携先名	主なサービス内容	
			出金	入金
銀行	UFJ銀行	東京三菱銀行		-
	あさひ銀行	足利銀行		
	三井住友銀行			
	静岡銀行			
	横浜銀行			
	千葉銀行			
	新生銀行			
証券会社	野村証券			
	日興コーディアル証券			
生命保険会社	-	第一生命		-
		住友生命		
		太陽生命		
クレジットカード会社 信販会社 消費者金融会社	-	アイワイ・カード・サービス		
		ジェーシービー		
		三井住友カード		
		ユーシーカード		
		オリエントコーポレーション		-
		オリックス・クレジット		
		ジャックス		-
		セントラルファイナンス		-
		ライフ		-
		武富士		
		アコム		
		プロミス		
三洋信販(ポケットバンク)				
GEコンシューマー・クレジット(ほのぼのレイク)				
BANCS加盟銀行	みずほ銀行			
	大和銀行			

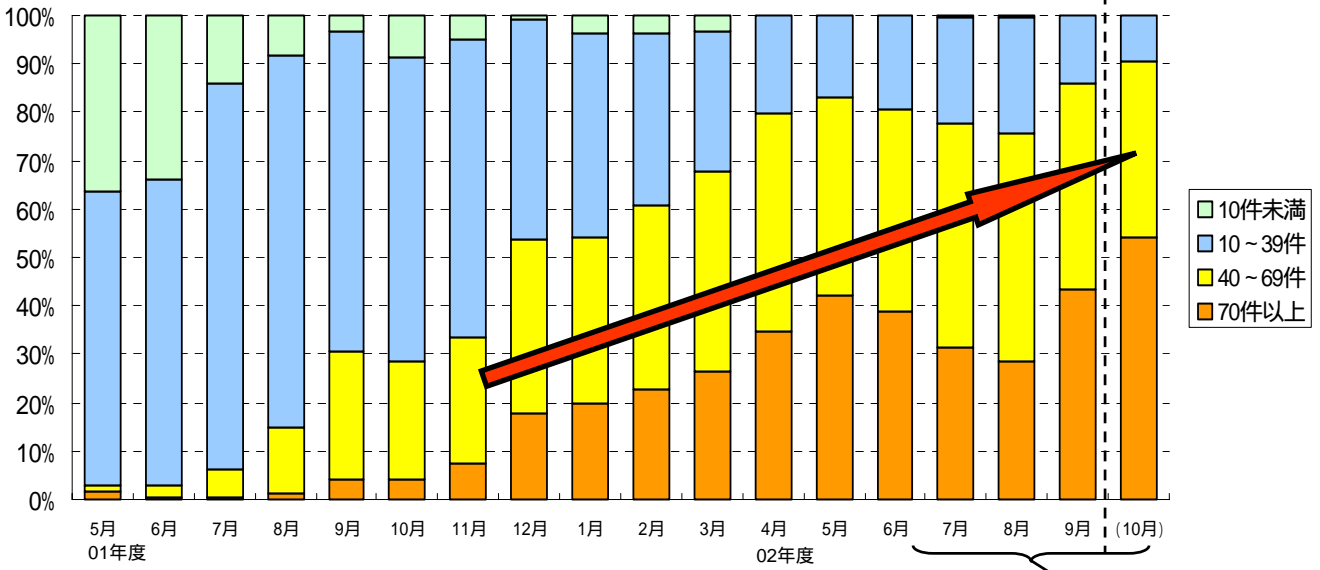
ATMの稼動状況(その1)

1日1台あたり利用件数は着実に増加傾向。

給料日における月別利用件数別ATM台数比率

(入金・出金・振込件数計。残高照会は含まず)
25日(休日の場合はその直前の銀行営業日)

【給料日の利用件数 通常時の利用件数の先行指標】

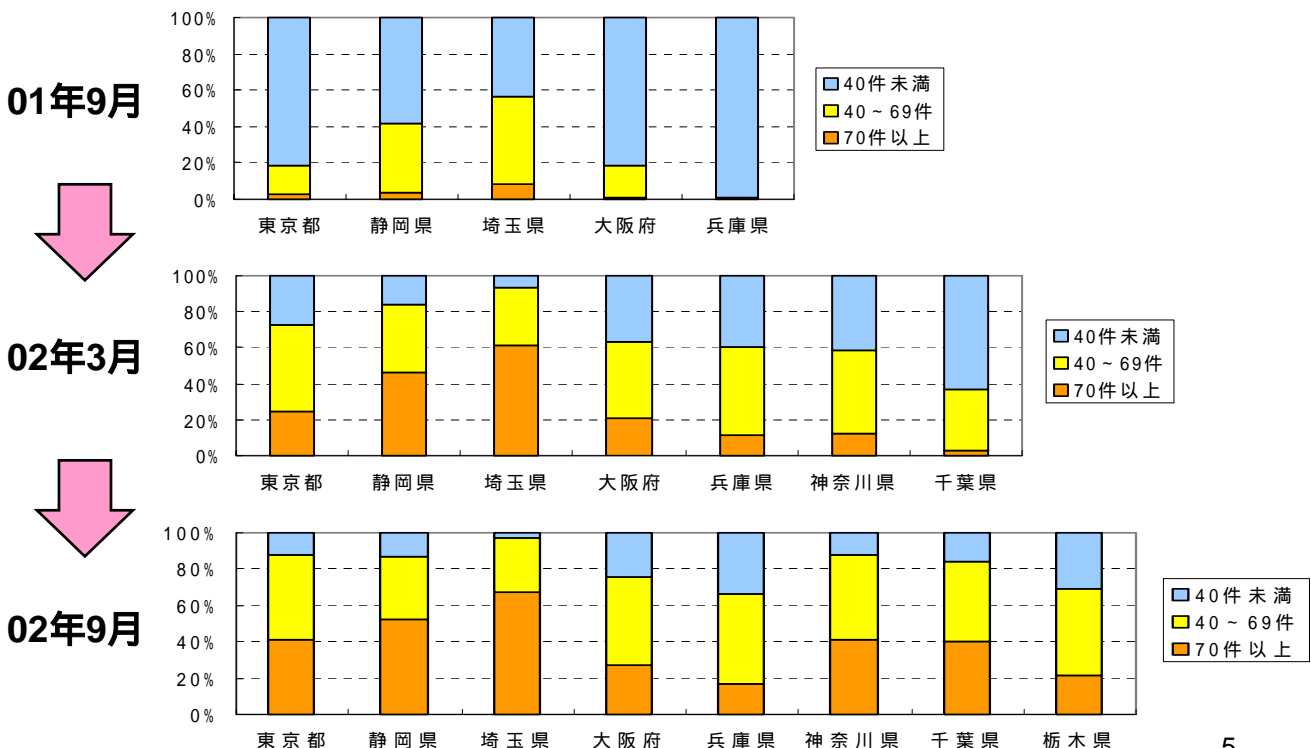


提携6行の手数料割引キャンペーン終了(6月末)、季節要因等により7・8月と伸び悩むも、9・10月は着実に回復。

給料日における地域別利用件数別ATM台数比率

(入金・出金・振込件数計。残高照会は含まず)
25日(休日の場合はその直前の銀行営業日)

各地域で70件を越す台数比率が増加。東京、神奈川、千葉における伸びが顕著。

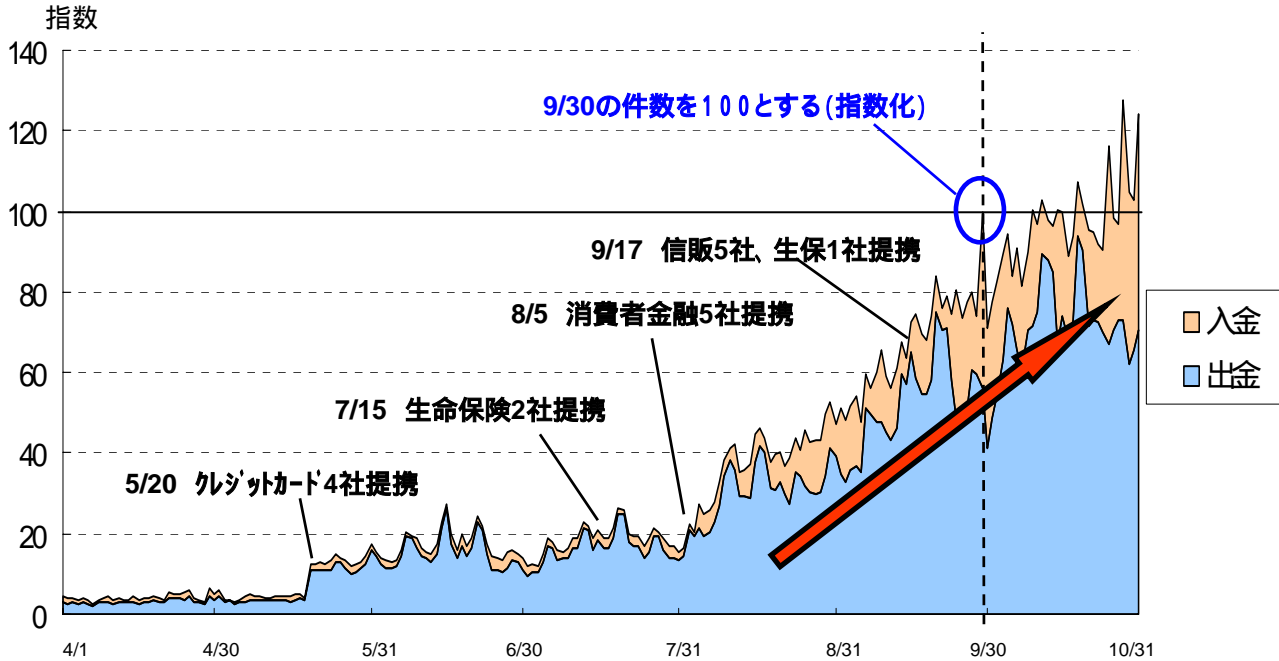


ATMの稼動状況(その2)

その他金融機関 の総件数推移

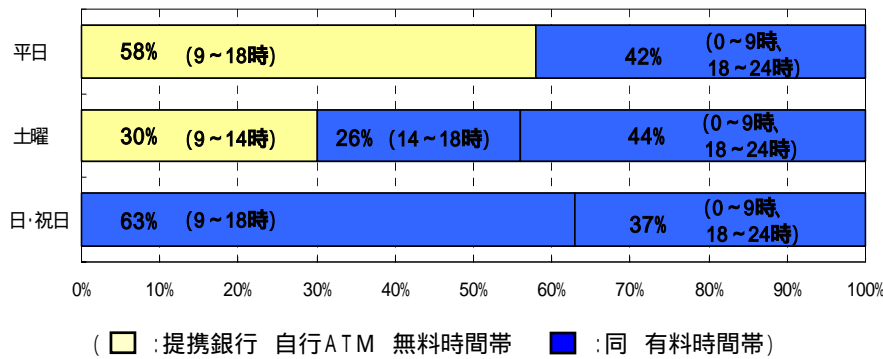
証券、生保、クレジット、信販、消費者金融各社
9月30日の総件数(残照除く)を100とする。

提携先の拡大と共に利用件数は急伸。

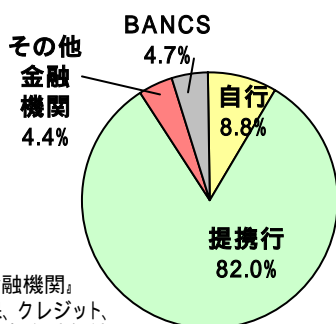


ご参考

【02年上期提携銀行 平日・土・日祝別 件数内訳】

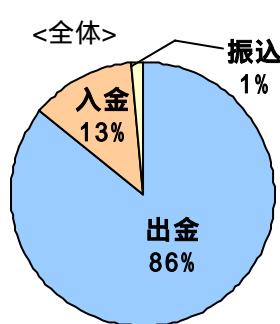


【提携先別 ご利用件数内訳(9月平均)】

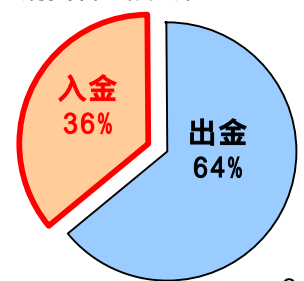


「その他金融機関」
証券、生保、クレジット、
信販、消費者金融各社

【サービス別 ご利用件数内訳(9月平均)】



<うち消費者金融会社>



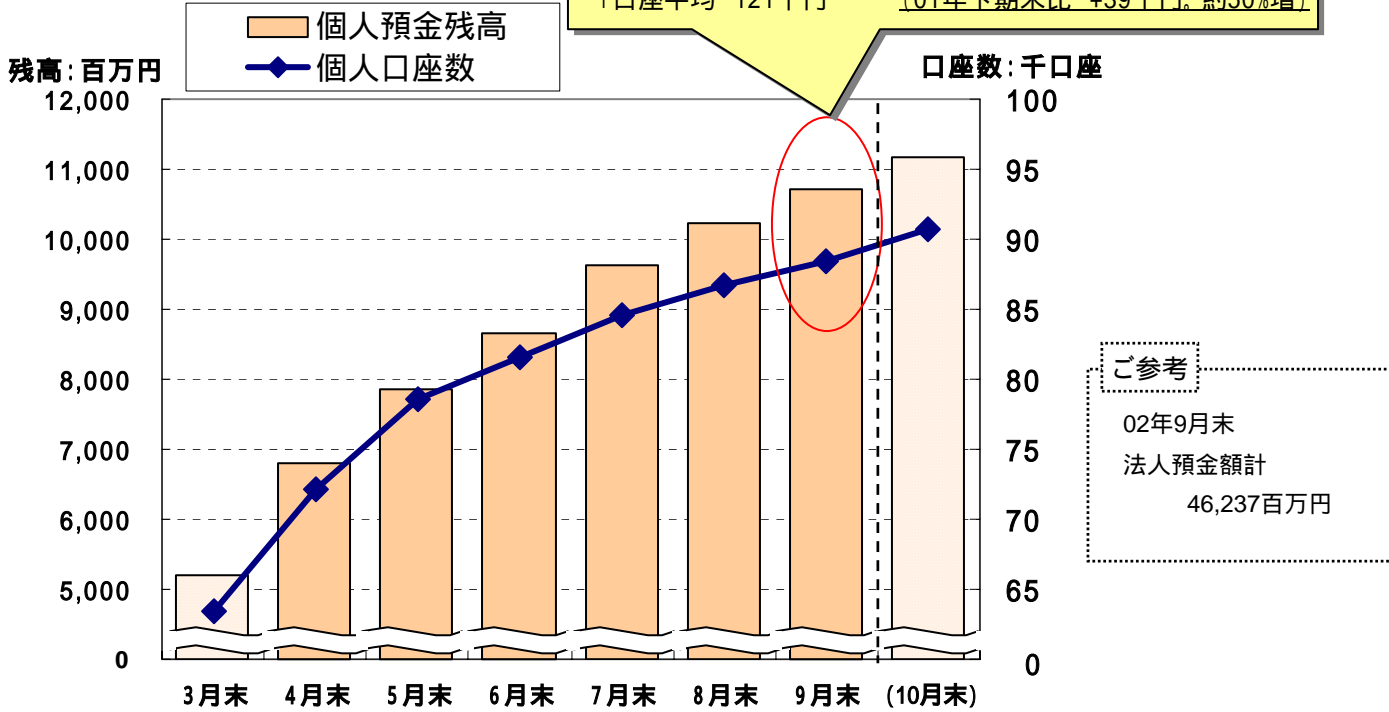
預金口座の状況

口座数・残高は堅調に推移。
1口座あたり平均残高も増加傾向。

普通預金(個人)口座推移

02年9月末

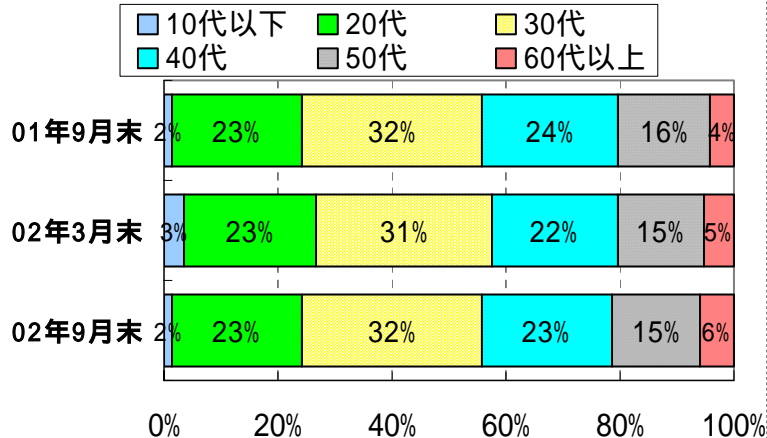
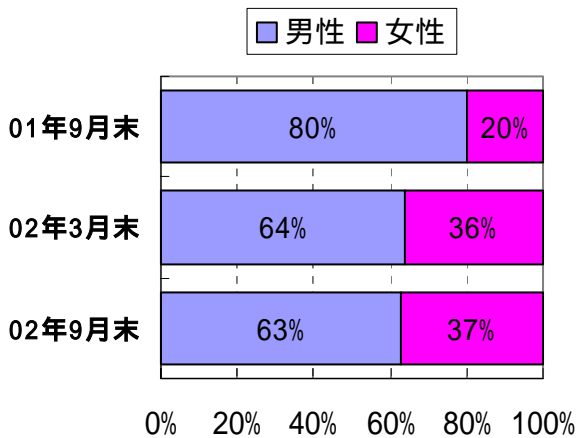
口座数 88,499口座 (01年下期末比 +25,110口座)
残高 10,704百万円 (01年下期末比 +5,512百万円)
1口座平均 121千円 (01年下期末比 +39千円、約50%増)



ご参考
02年9月末
法人預金額計
46,237百万円

ご参考

【男女・年齢構成比(半年ごとの推移)】



02年度の業績について

02年度 上期実績・下期見込

上期は、金融機関との提携拡大等により、ATM利用件数は着実に増加。お客さまの認知度及び理解度の浸透は途上(9月度 ATM1日あたり平均件数 約46件)。

下期は、プロモーションの強化、積極的なATM展開等を継続するため、営業費用は増加。大幅な収入増により赤字幅は縮小。

通期の業績は、当初見通しを下回る見込み。認知度・理解度の浸透や地域展開の遅れ等から、想定比利用件数が下振れ。

(単位未満は切り捨て表示)

	02年上期実績	02年下期見込	02年度見込
経常収益	4,450百万円	7,350百万円	11,800百万円
当期利益	5,288百万円	3,012百万円	8,300百万円

当初見通し 02年度経常収益 17,585百万円
02年度当期利益 6,470百万円

02年度下期の取り組み

金融機関との更なる提携拡大

有力地銀を中心に銀行との提携を拡大。
その他金融機関との提携も更に拡大。

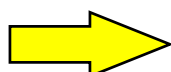
ATMネットワーク拡充の継続(新地域への展開)

引き続き新規地域を中心に積極的に設置(合計 約800台強)。

ATM利用促進の取り組み

マスメディアやATM周りにおける継続的なプロモーションにより、更なる認知度向上、利用件数の増加を目指す。

新規金融サービスの検討



積極的な先行投資を継続。

今後の事業展開(ATM事業)

金融機関との更なる提携拡大

銀行・その他金融機関との提携を促進。

< 02年下期以降の提携先 一覧(予定含む) >

銀行	その他金融機関
京都銀行(12月)	アメリカン・エクスプレス
八十二銀行(2月)	ポケットカード
滋賀銀行(2月)	アイフル
福岡銀行(3月)	アイク
武蔵野銀行(4月)	ディックファイナンス (以上5社 10月21日提携済)
東邦銀行(未定) など	トヨタファイナンス
	協同クレジットサービス
	丸井
	ゼロファースト (以上4社 11月18日提携予定)
	など

11月8日時点で対外公表済の金融機関。

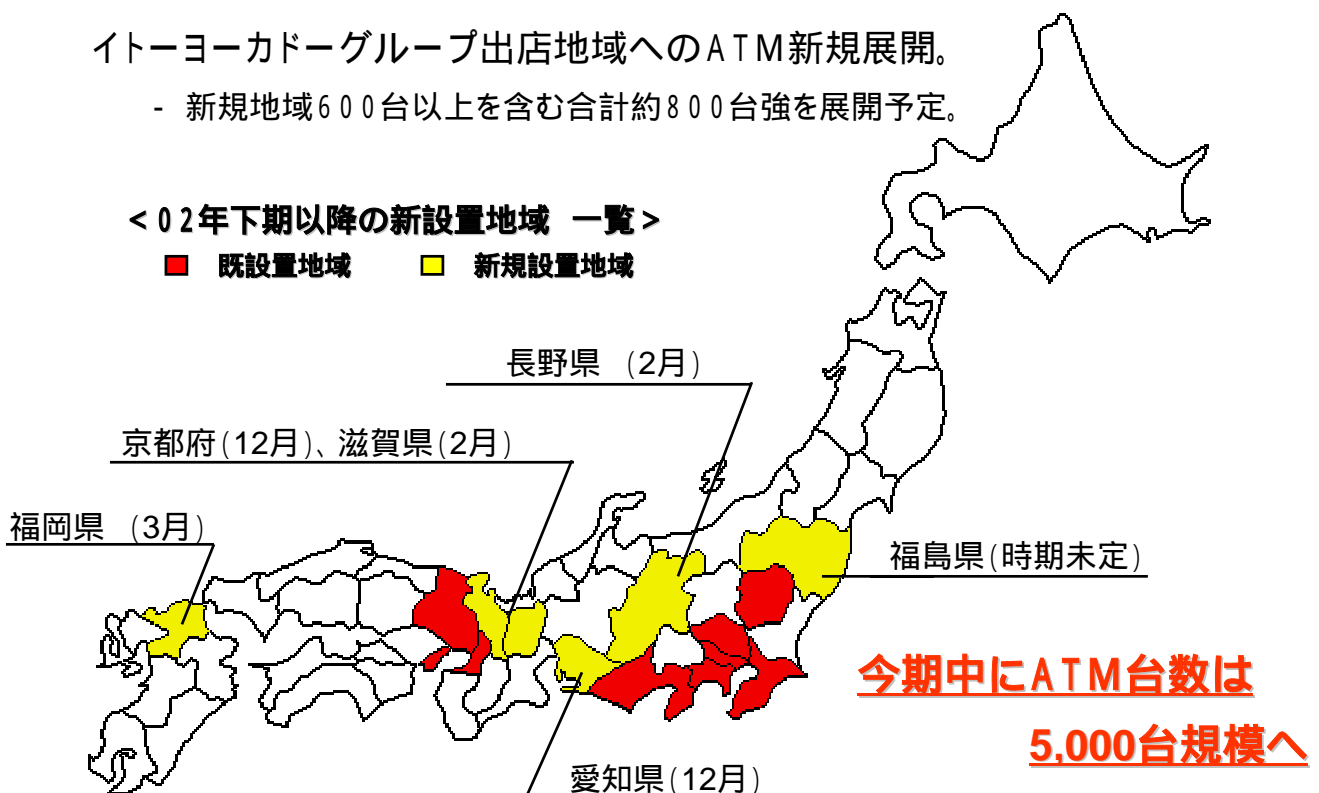
ATMネットワークの拡充の継続

イトーヨーカドーグループ出店地域へのATM新規展開。

- 新規地域600台以上を含む合計約800台強を展開予定。

< 02年下期以降の新設置地域 一覧 >

■ 既設置地域 ■ 新規設置地域



11月8日時点で対外公表済の新規設置地域。

今後の展開(金融サービス事業)

新たな金融サービスの検討と準備

個人向け金融サービス

- 個人向けローンサービス
 - 個人ローン業務参入の検討
- 新しい預金サービス
 - 運用ニーズに対応する商品(定期預金等)の検討
- イトヨーカードグループと連携したサービス
 - デビットカード、ポイントカード、クレジットカード等の一体型カードの検討
- モバイルキャッシュカード(仮称)サービス
 - NTTドコモ504iシリーズを活用したATMサービスの検討

法人向け金融サービス

- 売上金入金サービス
 - セブン-イレブン売上金入金サービス のグループ外企業への提供準備
(03年度上期サービス開始予定)
約3,000店舗にて実施中。